



MOSCO
MOTOR SPORTS COORDINATE

2026年 JAF 東日本ラリー選手権 第2戦

ラリー・オブ嬬恋

2026年1月31日(土)・2月1日(日)

サービスパーク: ホテル軽井沢 1130

特別規則書
Supplementary Regulations

2026 1.31-2.1

RALLY OF

TSUMAGOI

MOSCO



2026 JAF East Japan Rally Championship Round 2
RALLY OF TSUMAGOI 2026

主催: 浅間モータースポーツクラブ

NPO 法人 MOSCO

Rally of Tsumagoi 2026 大会組織委員会
共催: 嬌恋村・嬌恋村モータースポーツ推進機構

目 次

1. 概要	3
2. 組織	3
3. プログラム	5
4. エントリー	6
5. 保険	8
6. 広告およびラリープレート	8
7. タイヤ	8
8. 燃料	8
9. レッキ	8
10. 参加確認	9
11. 車検、シーリング、マーキング	9
12. その他の手続き	10
13. マーシャルの識別	11
14. 賞典	11
15. 再車検および抗議	11
Appendix 1. アイテナリー	12
Appendix 2. レッキスケジュール	14
Appendix 3. コンペティタリレーション	14
Appendix 4. 広告およびラリープレート	15
Appendix 5. SAS トランクリングマニュアル	15
Appendix 7. スタートシーケンス	16
Appendix 9. スタッドタイヤ	17

1. 概要

1.1 公示

2026年 JAF 東日本ラリー選手権第2戦 Rally of Tsumagi 2026 は、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、2026年日本ラリー選手権規定、2026年ラリー競技開催規定および本競技会特別規則書に従い国内格式競技として開催される。

1.2 路面

スペシャルステージはすべてターマック路に積雪および凍結路面の走行となる。

1.3 距離

総走行距離	304.22 km
スペシャルステージの距離	48.96 km
スペシャルステージの数	9箇所

2. 組織

2.1 JAF タイトル

-2026年 JAF 東日本ラリー選手権 第2戦

2.2 公認番号

JAF 公認番号 2026年 第1101号 Issued on 日付 2026年1月23日

2.3 主催者の氏名、住所、連絡先

主催者 浅間モータースポーツクラブ (JAF 加盟クラブ 10008 略称:ASAMA)

NPO 法人 M.O.S.C.O. (JAF 加盟団体 10003 略称:MOSCO)
<http://www.n-mosco.com>

大会運営事務局

NPO 法人 MOSCO
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-13
電話番号:+81 (0) 27 386 4365
ファックス:+81 (0) 27 386 4375

電子メール

entry@rally-tsumagoi.com (競技参加者の問い合わせ先)

info@rally-tsumagoi.com (その他の問い合わせ先)

ウェブサイト

<https://rally-tsumagoi.com>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/bicc.rallyofTSUMAGOI>

2.4 大会役員

大会会長
大会顧問

熊川 栄	嬬恋村長
渡辺 栄志	嬬恋村商工会長
岡村 径朗	(-社)嬬恋村観光協会長
渡瀬 達生	バラギ高原観光協会長
村松 哲郎	浅間高原観光協会長
佐藤 洋司	鹿沢温泉観光協会長
塚本 亨	万座温泉観光協会長

2.5 組織委員会

組織委員長
組織委員

高桑 春雄	MOSCO
西窪 良行	ASAMA
小関 高幸	JAC
鈴木 博	MOSCO
並木 衛	NUTS

2.6 審査委員会

審査委員長
審査委員

小口 貴久	KAPS
西井 敏則	MSCC

2.7 競技役員

競技長(COC)
副競技長(DCOC)
コース委員長
計時委員長
技術委員長
救急委員長(CSO)
医師団長(CMO)
事務局長
事務局長補佐
サービスパークコーディネーター
Web コーディネーター
コンペティタリレーション(CRO)

嘉屋 賢二	MOSCO
後藤 茂行	MSCC
福村 幸則	MOSCO
佐藤 忠宜	MSCC
織原 敏明	MSCC
染宮 弘和	MOSCO
大島 正行	
高橋 浩司	MOSCO
堀口 幹城	MOSCO
杉村 卓哉	MOSCO
小関 高幸	JAC
川田 輝	MOSCO

2.8 ラリーヘッドオーナー(Rally HQ)

施設の名称 ホテル軽井沢1130 住所 〒377-1402 群馬県吾妻郡嬬恋村鎌原 1453-2
電話番号 Rally HQ 専用電話 027-386-4365(大会事務局より転送)
電子メール info@rally-tsumagoi.com ウェブサイト <https://rally-tsumagoi.com>
ラリー本部 1月 30 日(金)から 2月 1 日(日)まで開設する。

2.9 公式掲示板

公式掲示板はデジタル通知のみとし、**スポーティティ・アプリ**と大会公式サイト <https://rally-tsumagoi.com> に表示される。物理的な公式掲示板の設置は行わない。デジタル掲示板に掲載された文書は、**スポーティティ・アプリ**から通知される。イベントコード: **ROT2026**

2.10 イベント中の一般的および個別的なコミュニケーション

すべてのラリー役員(ラリーコントロール/競技長、ラリー事務局、CRO、審査委員、オブザーバー等)と参加者/クルーの間の一般的および個別のコミュニケーションは、E-mail で行われる。 info@rally-tsumagoi.com
このため、各参加者は、公式通知を受け取る権限を持つ 1 名と、クルー1名それぞれの連絡先(携帯電話、E メール)を、遅くとも 1 月 25 日(日)までに登録すること。

フォームの入手先 <https://rally-tsumagoi.com/competitors/documents/>.

クルー以外の登録者はレッキ時およびラリーパーク／本部に連絡可能な人物であることが望ましい。

3. プログラム

3.1 大会前のスケジュール

12月 15日(月)
参加申込受付開始 ・ メディア登録申請受付開始日
1月 15日(木)
参加申込受付終了 ・ メディア登録申請受付終了
1月 23日(金)
エントリーリスト公開
1月 25日(日)
ロードブック・ルートマップ発行 - デジタル公式掲示板

3.2 大会期間中のスケジュール(時刻は日本標準時(=UTC+9))

1月 30日(金)
12:00 – 18:30 ラリーHQ 開設時間 ホテル軽井沢1130
12:30 公式掲示板設置 https://www.rally-tsumagoi.com
12:30 – 13:00 参加受付/レッキ受付 ラリーHQ ロードブック他資料等配布
12:30 – サービスパークオープン ホテル軽井沢1130
13:00 – 16:00 レッキ
13:30 – 17:00 メディア受付 ラリーHQ
13:30 – 17:00 公式車両検査 ホテル軽井沢1130
17:00 – 審査委員会 ホテル軽井沢1130審査委員室
17:30 – Leg1 スタートリスト発行 https://www.rally-tsumagoi.com
1月 31日(土)
08:00 – 20:00 ラリーHQ 開設時間 ホテル軽井沢1130
09:00 – LEG1 ラリースタート ホテル軽井沢1130
17:00 – (予定) LEG1 フィニッシュ(パルクフェルメ IN) ホテル軽井沢1130
19:00 LEG2 スタートリスト発行 https://www.rally-tsumagoi.com
19:00 – 21:30 ウエルカムパーティー ホテル軽井沢1130
2月 1日(日)
07:00 – 17:00 ラリーHQ 開設時間 ホテル軽井沢1130
08:00 – LEG2 スタート(パルクフェルメ OUT) ホテル軽井沢1130
14:00 – (予定) ラリーフィニッシュ ホテル軽井沢1130
14:10 – (予定) 最終車両検査 ホテル軽井沢1130
15:00 (予定) 暫定結果発表 https://www.rally-tsumagoi.com
15:30 (予定) 正式結果発表 https://www.rally-tsumagoi.com
15:30 (予定) 表彰式 ホテル軽井沢1130

4. エントリー

4.1 エントリーの受付期間

参加受付開始 2025 年 12 月 15 日(月) 9:00

参加受付締切 2026 年 1 月 15 日(木) 19:00 まで

4.2 エントリー手順

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中にエントリー申請用 Google Form に所定の書類をアップロードすること。 <https://forms.gle/BBpVcqZzGwQx6Ria7>

(郵送/FAXでの申込は受け付けない)

下記のエントリーフォームのうち、誓約書は署名し参加確認時に提出のこと。

エントリー時提出書類

- ・ エントリーフォーム一式
- ・ プロモーション情報
- ・ エントリーブックレット/オーダーフォーム一式
- ・ 車検証の写し(日本国内登録車両のみ)
- ・ 車両登録国 ASN が発行するカルネの証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書の控え

4.3 参加台数および参加受理

4.3.1 競技会の総参加台数は 40 台までとする。

4.3.2 参加受理は 1 月 23 日またはそれ以前に「Rally of Tsumagoi 2026」の公式 Web サイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

4.3.3 参加車両およびクラス区分

4.3.3.1 東日本ラリー選手権

2026 年 JAF 日本ラリー選手権規定、第3章に適合する車両。

4.3.3.2 その他のクラス

XCR スプリントカップ北海道シリーズ規定が定める XC 車両および SUV 車両に加え RB 車両。

4.4 参加費・パッケージ

すべての参加者 1台 165,000円(税別)

上記費用には、クルー2名分のホテル軽井沢1130の宿泊費用(1月30日(金)および31日(土)、ツインルームに2名の宿泊)が含まれ、4.5エントリーパッケージの内容が含まれる。

また参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1 件につき 5,000 円の事務手数料を必要とする。

4.5 エントリー・パッケージ

	東日本ラリー選手権	その他のクラス
ロードブック	1	1
ルートマップ	1	1
公式プログラム	2	2
エントラントパス	2	2
サービスクルーパス	5	5
サービス車両通行証	1	1
ウエルカムパーティー券	2	2
サービスパークスペース	5m × 5m	5m × 5m
クルー2名分のウエルカムパーティー参加費用	2	2

上記記載の書類やパスの追加およびサービススペースの追加はエントリーブックレットに記載し申込むこと。

4.6 宿泊の手配

チーム員やサービス員がホテル軽井沢1130に宿泊希望の場合はオーダーフォームに宿泊希望日、人数等を記載し申込みすること。宿泊費用等はオーダーフォームを確認のこと。

4.7 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、その他の支払いは申込と同時に下記銀行口座に日本円にて振込のこと。

振込先
【銀行名】群馬銀行
【店名】沼田支店(210)
【預金種目】普通預金
【口座番号】1482223
【口座名義】 トクティヒエイリカツドウホウジン モスコ 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.
【略称】トクヒ モスコ

Wire Transfer Instructions
Payment Currency : Japan, Yen (JPY)
Bank Name : Gunma Bank Numata-branch
City, Province or Territory: Numata-ctiy Gunma
Country : Japan
Bank Account Number : 210-1482223
Account Name : Tokuteihieirikatsudouhoujin M.O.S.C.O.
Swift Number : GUMAJPJT

クレジットカードでお支払い希望の方は下記の Web サイトより、お支払いください。

<https://www.n-mosco.com/checkout/>



4.8 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合(事務手数料 5,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合(振り込み手数料を差引全額返金)
但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害や新型コロナウイルス等感染症による移動制限により開催を取りやめる状況になった場合は総参加費用の 70%程度を返金する。
- 3) 参加者が不可抗力(各自の ASN により正当に証明された場合)により出走できなくなった場合は総参加費用の 50%を返金する

5. 保 険

日本国内登録車両 競技用保険

日本国内登録車両は本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。

搭乗者についてはスポーツ安全保険またはJMRC共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な関東・東北ラリー共済加入手続きを事務局にて受付するが
本共済は搭乗者に関する補償は死亡時のみため、スポーツ安全保険の同時加入を推奨する
関東・東北ラリー共済の申込はエントリーブックレットに必要事項を記載し申込むこと。

6. 広告およびラリープレート

6.1 ウィンドウ

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウィンドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウィンドウは上部より高さ10cm、リヤウィンドウは上端部より高さ8cmを超えないものとする。

6.2 任意広告

参加者は附則4に従ってオーガナイザーの指定する広告スペースを確保しなければならない。

6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

6.4 ラリープレートと競技用ゼッケン

主催者は、ラリープレートとゼッケンを提供する。それらは、公式車検に持ち込まれる前に細則に定められた通りに貼付され、ラリー期間中、見える位置になければならない。

7. タイヤ

7.1 使用タイヤ

4WD車両はスタッドレスタイヤに限り使用可能とする。

2WD車両は競技長が使用を認めた場合のみスタッドタイヤの使用を認める。

スタッドタイヤの詳細は細則7を参照のこと。

7.2 使用本数

タイヤの使用本数に制限はない。

8. 燃 料

公式車両検査終了後からラリーフィニッシュまでの間は、ロードブック内に記載されているオーガナイザーが指定した給油所にて給油すること。

9. レッキ

9.1 レッキは1月30日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

9.2 レッキ受付は参加受付と同時に1月30日(金)12:30~13:00にラリーHQにて行われ、各クルーは車両識別カードを受け取ること。

9.3 レッキスケジュールの詳細については細則2に従うこと。

9.4 クルーの厳守事項

- 9.4.1 本競技に使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とする。参加者が各自手配すること。
- 9.4.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。
- 9.4.3 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とする。

9.5 交通規制

- 9.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則書や公式通知で通知される、オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならぬ。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動向を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することができる。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合がある。
- 9.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。
これに違反した場合は大会審査委員会によって罰則を課す。

9.6 レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、一般車用スノータイヤとする。(競技用タイヤは使用禁止)

10. 参加確認

10.1 提出書類

- 1) 国内運転免許証または日本国内で有効な運転許可証
- 2) 競技ライセンス
- 3) 車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証
- 4) 免責宣誓書

*上記は全てエントリーフォームとともに事前に専用フォームから送付していかなければならない。

10.2 参加確認日程

場所：ラリーHQ

日時：2026年1月30日(金)12:30～13:00

※ レッキ受付時に同時にを行う。

11. 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

11.1 公式車検の場所と日時

場所：ホテル軽井沢 1130 公式車両検査エリア

日時：2026年1月30日(金) 13:30～17:00

規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、スタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与え、時間内に修正し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

11.2 マッドフラップ

競技車両はマッドフラップを装着することができる。

11.3 クルーの安全器材

2026年国内競技車両規則第5編 細則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する細則に従ったヘルメット、レーシングスーツ、ドライバーはグローブを着用すること。
尚、FHRシステムの使用は強く推奨する。

11.4 騒音レベル

国内車両は、車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または 公益法人 日本自動車研究所(JARI) 株式会社JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

11.5 消火器

JAF 国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている消火器を搭載すること。

11.6 競技車両に搭載するもの

競技車両は、救急箱、赤色シグナルライト、牽引ロープ、反射三角形 2 個、A3 の OK/SOS サインを装備しなければならない。またスコップの搭載も強く推奨する。

11.7 GPS セーフティートラッキングシステム

本ラリーでは全車 GPS セーフティートラッキングシステムの使用を義務付ける。

Rally of Tsumagoi では Rally Stream のトラッキングシステムを安全上および円滑な競技進行を行うため、全車本システムを運用できるスマートフォンを用意すること。

11.8 車載カメラ

車載カメラを取り付ける場合は、公式車両検査までに取り付けられていなければならない。
また車載カメラの取り付け状態は安全確保のため厳しく制限されているので注意のこと。

12. その他の手順

12.1 ラリースタート

1月 31 日(土) 9:00 よりホテル軽井沢1130 駐車場にてラリースタートする。

スタートリストにて発表される時間に基づき、オフィシャルの指示に従ってスタートすること。

TC0 に遅れて到着した場合のペナルティーは 30,000 円とする。

12.2 スタートリスト

各クルーのスタート時刻の発表は公式 Web サイトにて行なう。

LEG1 スタートリスト公示 1月 30 日(金) 17:30

LEG2 スタートリスト公示 1月 31 日(土) 19:00(予定)

12.3 スペシャルステージ

12.3.1 スペシャルステージ区間の計時は 10 分の 1 秒単位で行われる。

12.3.2 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。スタートシーケンスは Appendix 6 を参照。

12.3.3 スペシャルステージでのアクシデントおよび赤旗提示時は JAF ラリー競技開催規定 細則スペシャルステージラリー開催規定 第 28 条 16 クルーの安全を遵守しなければならない。

12.4 再出走(リスタート)

LEG1 離脱後の再出走について

12.4.1 クルーの希望により、LEG1 の LEG 離脱後、車両が出走可能な場合は、リスタートとして次の LEG を出走することができる。

12.4.2 クルーは、LEG2 の自車スタート時刻30分前までに、再車検を受けること。

再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。

12.4.3 再スタートしたクルーには、10分のタイムペナルティが適用される。

12.4.4 LEG2 でリタイアしたクルーは、最終結果に含まれない。

12.5 ラリーフィニッシュ

2月1日(日) 14:00頃よりホテル軽井沢1130 駐車場にてラリーフィニッシュとなる。

12.6 損害の補償

12.6.1 参加車両およびその付属品の破損、第三者への損害については、クルーの責任となる。運転者は、自己の責任において行動しなければならない。参加者は、FIA、JAF、主催者、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁が損害や事故について一切の責任を免除されることを了承すること。

12.6.2 いかなる場合においても、競技中に発生した主催者、競技役員の車両、その装備品、道路施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)の事故については、参加者が責任を負うものとする。

12.7 ラリー中のオフィシャルタイム

ラリーの公式時刻は JST(日本標準時:UTC+09:00)となる。

13. マーシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	水色のタバードに白文字
スペシャルステージコマンダー	赤色のタバードに白色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	オレンジタバードに白色文字
セーフティマーシャル	オレンジタバードに白色文字
メディカル要員	白色タバードにMEDICAL表示
コンペティタリレーション(CRO)	赤色タバードに白文字
技術役委員	黒色タバードに白色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

14. 賞典

14.1 2026年 JAF 東日本ラリー選手権

各クラス1位～3位 盾、副賞 4位～6位 副賞

14.2 その他のクラス

1位～3位 盾、副賞

尚、各クラス参加台数の少ないクラスは賞典を制限する。

15. 再車検

再車検/最終チェック

最終チェックの対象となる車両は、チーム代表者、メカニック、クルーのいずれかの立会いが必要である。

場所：ホテル軽井沢1130 再車検エリア

日時：2026年2月1日 14:10(予定)～

細則 1: アイテナリー

International Rally of Tsumagoi 2026 ITINERARY Ver.1.0

07 December 2025

Start (Sections 1 & 2)		Saturday 31 January 2026			(Sunrise 6:49, Sunset 17:10)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Start - Hotel karuizawa1130					9:00
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(16.35)	(58.69)	(75.04)		
1	Omae		20.31	20.31	0:45	9:45
SS1	Omae Suzaka 1	5.48				9:48
2	Kadokai		20.62	26.10	0:55	10:43
SS2	Kadokai Panorama 1	5.39				10:46
3	Omae		10.91	16.30	0:40	11:26
SS3	Omae Suzaka 2	5.48				11:29
RZ	Refuel - J A 嫁恋村 干俣SS	[6.85]			(0:43)	(12:12)
1	Distance to next refuel	(10.87)	(50.75)	(61.62)		
3A	Tyre Fitting Service IN		23.53	29.01	1:15	12:44
	Service A (Hotel karuizawa1130)	(16.35)	(75.37)	(91.72)	0:30	
3B	Tyre Fitting Service OUT & Regroup IN					13:14
3C	Regroup OUT				0:15	13:29
4	Kadokai		16.31	16.31	0:40	14:09
SS4	Kadokai Panorama 2	5.39				14:12
5	Omae		10.91	16.30	0:40	14:52
SS5	Omae Suzaka 3	5.48				14:55
RZ	Refuel - J A 嫁恋村 干俣SS	[6.85]			(0:43)	(15:38)
2	Distance to next refuel	(5.48)	(43.83)	(49.31)		
5A*	Tyre Fitting Service IN		23.53	29.01	1:15	16:10
	Service B (Hotel karuizawa1130)	(10.87)	(50.75)	(61.62)	0:45	
5B*	Tyre Fitting Service OUT & Parc Fermé IN					16:55
Note * : Early check-in allowed at TC5A* & TC5B*						
Saturday totals		27.22	126.12	153.34		

Section 1

Section 2

International Rally of Tsumagoi 2026 ITINERARY Ver.1.0

07 December 2025

Re-Start (Sections 3 & 4)		Sunday 1 February 2026			(Sunrise 6:48, Sunset 17:11)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
5C	Parc Fermé OUT & Tyre Fitting Service IN				8:00	
	Service C (Hotel karuizawa1130)	-	-	-	0:10	
5D	Tyre Fitting Service OUT				8:10	
6	Omae	20.30	20.30	0:45	8:55	
SS6	Omae Suzaka 4	5.48			8:58	
RZ	Refuel - J A 嫁恋村 干俣SS	[6.85]			(0:36)	(9:34)
3	Distance to finish	(16.26)	(101.99)	(118.25)		
7	Kadokai	20.62	26.10	1:10	10:08	
SS7	Kadokai Panorama 3	5.39			10:11	
7A	Tyre Fitting Service IN	23.65	29.04	0:55	11:06	
	Service D (Hotel karuizawa1130)	(10.87)	(64.57)	(75.44)	0:20	
7B	Tyre Fitting Service OUT & Regroup IN				11:26	
7C	Regroup OUT			0:15	11:41	
8	Omae	20.30	20.30	0:45	12:26	
SS8	Omae Suzaka 5	5.48			12:29	
9	Kadokai	20.62	26.10	0:55	13:24	
SS9	Kadokai Panorama 4	5.39			13:27	
9A*	Holding IN - Finish (Hotel karuizawa1130)	23.65	29.04	0:55	14:22	
	Parc Fermé IN (Hotel karuizawa1130)				(~14:30)	
Note * : Early check-in allowed at TC9A*						
Sunday totals		21.74	129.14	150.88		

Section 3

Section 4

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Saturday	5SS	27.22	126.12	153.34	17.8
Sunday	4SS	21.74	129.14	150.88	14.4
Total	9SS	48.96	255.26	304.22	16.1

細則 2: レッキスケジュール

1月 30日(金)

2026/1/30 FRAIDAY

Stage Open Time	Stage	SS	走行可能数	Dist.
13:30～16:30	Kadokai Panorama	SS2,4, 7,9	2回	5.39km
13:30～16:30	Omae Suzaka	SS1,3, 5,6,8	2回	5.48km

細則 3 - コンペティタリ レーション(CRO)

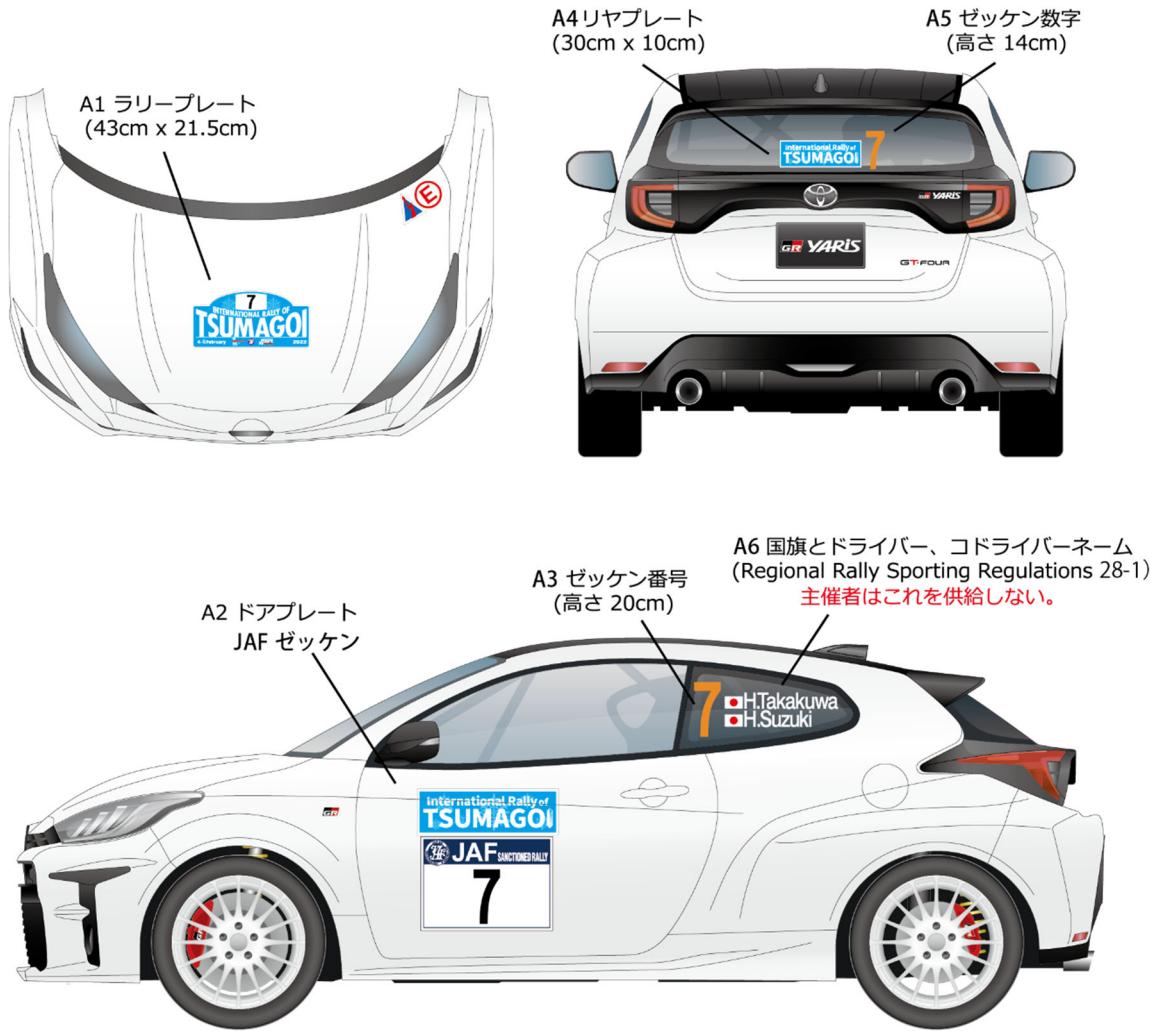


川田 輝 Akira Kawada

Phone 090-3332-5457
 E-mail a-kawada@rally-japan.jp
 WhatsApp +81-90-3332-5457

CRO には E メール、電話にて問い合わせのこと。

細則 4: 広告およびラリープレート



細則 5: ラリーストリームコンペティターのユーザーマニュアル。

Safety Tracking Device のインストールおよび操作方法は、以下のリンクから入手可能です。

Tracker Competitor user manual.

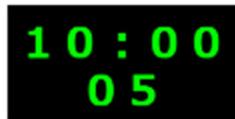
<https://www.rallystream.net/competitor/>

細則 6:スタートシーケンス

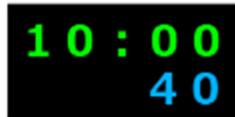
スタートクロックシーケンス及び手順



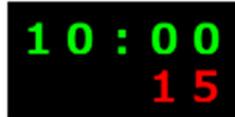
前車スタート時刻(00秒)より5秒間、青シグナルを維持する



05秒より19秒まで現在時分秒を表示する



40秒前よりカウントダウンを開始する



15秒前よりカウントダウンが赤文字となる



5秒前に黄シグナル5個表示となる



4秒前に黄シグナル4個表示となる



3秒前に黄シグナル3個表示となる



2秒前に黄シグナル2個表示となる



1秒前に黄シグナル1個表示となる



00秒に青シグナル5個表示となる

クロック故障の場合は、クルーに聞こえる十分大きな声で
30秒—15秒—10秒—5秒—4秒—3秒—2秒—1秒の順にカウントダウンを行う

細則 7:スタッドタイヤ

スタッドタイヤの使用について

2輪駆動の車両で参加される皆様はスタッドタイヤの使用を認めます。

2019年まではJAF国内競技車両規則 第2編 ラリー車両規則 第3章 6条によりスタッドタイヤの使用は規制おり、2輪駆動車は積雪の多いSSコースではタイヤチェーンを装着して走行しておりました。しかし走行中にタイヤチェーンが切れたり、外れたりと危険な状況での走行が幾度か確認されたため、2022年よりJAFに対し国内ラリーにおけるスタッドタイヤの使用に関する特認申請を提出し承認となっております。

スタッドタイヤの仕様下記の通りとしますので、参加を予定されている方は準備の参考としてください。

1. 使用タイヤ

日本の公道走行で走行可能なスノータイヤ。および規則書付則に適合するスタッドタイヤ。

使用予定のスタッドタイヤは、車検時にスタッドの形状および本数、突出量を確認する。

スタッドタイヤに関しては、コースの積雪状況により使用を競技長が禁ずる場合がある。

スタッドの突出量が規定を超えた場合は、次セクション以降の該当タイヤの使用を禁ずる。

2. 使用本数

タイヤ使用本数は特別規則書に記載の通りとする。

ラリー中に使用を許されるスタッドタイヤ

ラリー中に使用が許されるスノースタッドタイヤは下記のように許可される。

タイヤのスタッド数は円周上のどの部分でも10.0cm当たり20個を超えてはならない。

使用を許されるスタッドの細則

1. スタッドは、中実、円筒形状、かつ、平坦にカットされていること。
2. スタッドの横断面は、いかなるところでも円周形状であること。
3. スタッドの材質は、単一素材であること。
4. スタッドの先端部の最小径は2.5mm、かつ、円筒形で平坦にカットされていること。
5. スタッドの全長は20mm以内。
6. スタッドの重量は4グラム以内。
7. スタッドの形状寸法は付則図に記載の寸法を超えるものであってはならない。
8. 最大突出量は、ブロック表面から8.0mm以内とする。
9. スタッドは、タイヤ外側からマウントされていること。
10. トレッドを貫通するスタッドは認められない。
11. 車検もしくは再車検時に、少なくとも1本のスタッドを抜いて形状および寸法を確認する。

